

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
勝山市	平泉寺町平泉寺	令和3年2月26日	年 月 日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	117.7ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	63.9ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	44.4ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	32.7ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2.4ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	10.7 ha
(備考)	

注1:③の「60才以上」には、地域の実情に応じて、5～10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。

注2:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。

注3:アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。

注4:プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

## 2 対象地区の課題

- ・農業者の高齢化が進んでいる。
- ・後継者がいない農家が多い。
- ・圃場が小さい(約1,000㎡)ため、農作業効率が悪い。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・認定農家のA氏にこれまでどおり平泉寺地区の中心経営体として集約していく。

・現に農業機械を保有している農家でG生産組合(仮称)を設立し、リタイアした農家の農地を集約していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む 範囲
認農	A	水稻、麦、蕎麦	44.7 ha	水稻、麦、蕎麦	50 ha	平泉寺
認農法	B法人	水稻、麦、蕎麦	4.5 ha	水稻、麦、蕎麦	4.5 ha	平泉寺
認農法	C法人	水稻、麦、蕎麦	0.7 ha	水稻、麦、蕎麦	0.7 ha	平泉寺
認農法	D法人	水稻、麦、蕎麦	0.6 ha	水稻、麦、蕎麦	1 ha	平泉寺
認農法	E法人	水稻、麦、蕎麦	1.9 ha	水稻、麦、蕎麦	1.9 ha	平泉寺
認農法	F法人	水稻、麦、蕎麦	0.4 ha	水稻、麦、蕎麦	0.4 ha	平泉寺
集	G営農組合	水稻、麦、蕎麦	0 ha	水稻、麦、蕎麦	5 ha	平泉寺
	H	水稻	4 ha	水稻	4 ha	平泉寺
	I	水稻	5 ha	水稻	5 ha	平泉寺
	J	水稻	2.2 ha	水稻	2.2 ha	平泉寺
	K	水稻、麦、蕎麦	1.5 ha	水稻、麦、蕎麦	1.5 ha	平泉寺
	L	水稻	1.1 ha	水稻	1.1 ha	平泉寺
	M	水稻	0.6 ha	水稻	0.6 ha	平泉寺
計	13人		67.2 ha		77.9 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

平泉寺生産組合(仮称)を設立するための協議を進めていく。